

# 空き家・空き店舗対策に係る 事例共有会を開催!



## 開催経緯

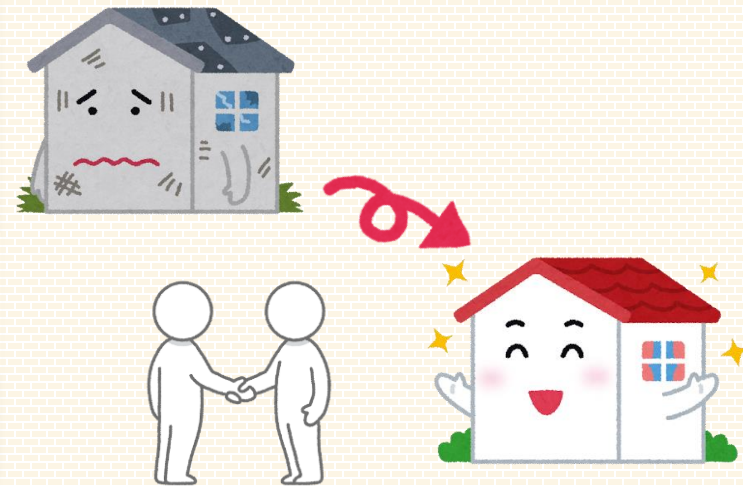
人口減少や少子高齢化により、**空き家・空き店舗**の数は全国的に増加しており、**多くの地域で共通の課題**となっています。こうした状況を踏まえ、令和8年2月19日、関東財務局は関東経済産業局と連携し、空き家・空き店舗対策において特徴的な取組を行っている自治体・商工団体・金融機関等をお招きし、**課題解決のヒントを共有するための事例共有会**を開催しました。

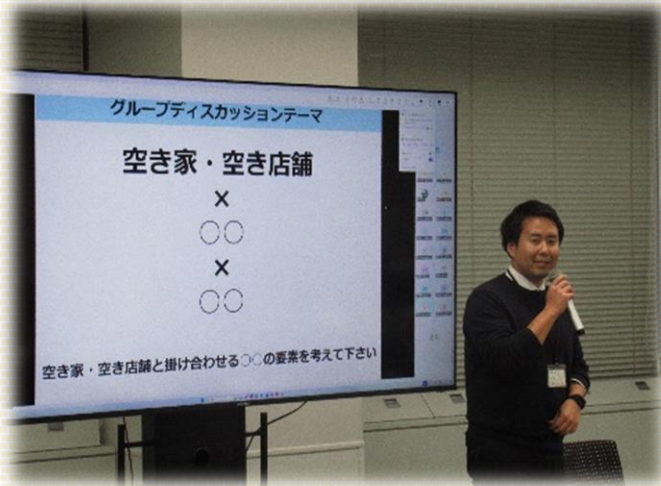
## 開催概要

日時	令和8年2月19日（木） 15:00～17:30
形式	対面（さいたま新都心合同庁舎1号館 8階会議室） + Web
主催	関東経済産業局、関東財務局
参加者	自治体、商工団体、金融機関等から約60人 ※オンライン参加を含む
登壇者	茨城県龍ケ崎市、埼玉県草加市、栃木県宇都宮市、 山梨県韮崎市商工会、埼玉県信用金庫、 千葉県信用保証協会、日本大学危機管理学部
主なプログラム	事例紹介、グループワーク、国の施策等紹介



当日は複数の自治体、商工会、金融機関及び大学からご講演をいただき、制度や資金面のお話  
に留まらず、  
**「人材の発掘」**  
**「所有者の思いへの配慮」**  
**「産・官・学・金の連携」**  
等に着眼した**実践的な取組**を  
数多く紹介いただきました。





事例紹介後は参加者の皆様に各班に分かれていただき、「空き家・空き店舗×○○」をテーマにグループワークを実施しました。

**地域の枠を越えて産・官・学・金が交流し、**活発な意見交換を通じて各班から多様なアイデアが生まれるなど、互いの知見を深め合う場となりました。

空き家・空き店舗に何を組み合わせることができるのか、各班で議論いただきました！

参加者の声 ※アンケート結果から抜粋

### 事例紹介

- ・単なる除却や改修補助だけでなく、**多様なニーズに応える補助事業**も検討の余地があると思われた。
- ・客がないから商店街が廃れているのではなく、**やる気のある人が魅力的な店舗を開けば賑わいは取り戻せる**という事例がとても参考になった。
- ・これまで**商工会の取組**を聴く機会がなかったので、今回お話を伺うことができてよかった。



### グループワーク

- ・従来の会議では行政の担当者のみという場合が多かったが金融機関、国を含めてのグループワークとなり、**それぞれの視点での意見**を聞くことができ非常に有意義であった。
- ・沢山ヒントをいただいたので、**関係各所と連携**を取りながら行動を起こしていきたい。
- ・**地域を愛している人、思い入れのある人**が問題を解決していくのだな、と思った。

